

# 中学校 英語

## 11 3 根拠をもって考えを伝える英文を書く 通過率 43.6%

11 次の英文は、アメリカの学校に転校したミホ (Miho) が、スミス先生 (Mr. Smith) から渡されたポスターの内容について、同級生のトム (Tom) に質問しているときの会話文です。英文を読んで、あとの1～3の間に答えなさい。

### JOIN SUMMER CAMP

Date : July 31 - August 5  
 Place : ABC School  
 Start : 9:00  
 Age : 13 - 17

You can enjoy...

Sports: tennis, soccer, baseball  
 Music: guitar, piano

Miho : Tom, what is this poster?  
 Tom : Well, this is a poster about ( ① ).  
 Miho : Oh, really? Can I join it?  
 Tom : Yes, you can. You can enjoy sports and music.  
 Miho : Good! ②What sport can I play there?  
 Tom : You can play ( ② ).  
 Miho : Nice! I like soccer very much.  
 Tom : You can enjoy music, too.  
 Miho : How about my sister? She plays the piano well.  
 Tom : How old is she?  
 Miho : She is eighteen. ③Can she join it, too?  
 Tom : ( ③ ).

(注) join 参加する camp キャンプ date 日付 place 場所  
 age 年齢 poster ポスター How about～? ～はどうですか。

3 あなたがトムだったら、下線部③のミホの質問に何と答えますか。本文中の( ③ )にはまる英文を1文書きなさい。また、なぜそのように答えたのか、その理由を日本語で書きなさい。

(正答例)

No, she can't **理由** 参加できるのは(13才から)17才までだから。

### 問題の趣旨

根拠をもち、自分の考えを伝える英文を書くことができるかどうかをみる。

### 学習指導要領における領域・内容

ウ 読むこと

(ウ) 話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう、書かれた内容や考え方などをとらえること。

エ 書くこと

(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。

### 主な解答例

主な解答例		割合 (%)
○	Can she join it, too? に対する返答の英文とその理由を日本語で書いている。 No, she can't / No, she cannot / No / Sorry, she can't / Sorry, she cannot 理由 参加できるのは(13才から)17才までだから。	37.8
△	Can she join it, too? に対する返答の英文が No では答えてはいないが、参加できないことは伝えている。またその理由を日本語で書いている。 She can't join it / She cannot join it 理由 参加できるのは(13才から)17才までだから。	2.1
△	理由も英語で書いている。	0.3
△	英文について、内容を理解する上で支障のない誤りが1か所ある。	3.4
×	英文について、内容を理解する上で支障のない誤りが2か所以上ある。	0.7
×	理由を書いていない。	0.6
×	理由だけ書いている。	0.2
×	上記以外の解答	35.5
—	無解答	19.4

## 課題

- 英語の文章を読んで、与えられた情報を正しくとらえること。
- 英語の文章から、自分の考えの根拠となる部分を抜き出すこと。

## 指導のポイント

### 根拠をもって考えを伝える英文を書くために

#### 基礎作り

英文を正確に「読む」ために、その手がかりとなる語句や表現をまとめた単語リストを作成しましょう。3年間の見通しをもって、よく使われる単語や表現をまとめると効果的です。

- (例)
- ① 動詞(1日の生活が表現できる動詞や連語)
  - ② 名詞(スポーツ, 教科, 動物, 家族に関する身近な名詞)
  - ③ 形容詞(色, 大きさ, 感情を表す形容詞)
  - ④ 数・序数, 季節・月・曜日
  - ⑤ 疑問詞(5W1H), あいづちなど会話をつなぐ表現 等

よく使う単語や表現をまとめましょう。



単語リストを使って、授業では英文をペアで言い合う、Bingo ゲームで単語に慣れさせる等の活動を取り入れ、家庭では1日1ページ等で語句や表現を練習させ、小テスト等で確認するなど、授業と家庭学習を結び付ける指導を継続して行い、基礎的な内容の定着を図りましょう。

#### 聞かせる

Warm-Up 活動等で、聞く活動を取り入れ、話の内容から理由を考えさせましょう。



(例) Can I use this pen?

Why?

Oh, I see.

No, you can't.

Sorry, it's not my pen.



#### 読ませる

これまで学習したことを基に、情報を読み取る活動を仕組みましょう。例えば、物語では、どのような登場人物がいるのか、主人公は誰か、話がどのように展開していくのかなど、大まかな流れをつかみながら読み取らせたり、説明文では、特に中心となる事柄など大切な部分をとらえて的確に読み取らせたりしましょう。また、理由を考えさせ、それは英文のどこの部分から読み取れるかを考えさせる活動を仕組みましょう。

(例) Tom: Why do you study English?  
Emi: Because I like English songs.

(例) Emi: Can you come to the party this weekend?  
Tom: No, I can't. I have a lot of homework.  
Emi: Oh, I see. Next time!

「理由」を考えさせましょう。



#### 気付かせる

「理由」を見つけるポイントに気付かせましょう。

(例) Why?の後にはその理由となる文がある。

(例) 理由を示す表現 because がある。

(例) 関連する文の近くに理由がある。 等

#### 書かせる

これまでに学習した表現を使って、気持ちや理由をつけて紹介文や説明文を書いたり話したりする活動につなげましょう。指導する際に、紹介文の型を示すと、書くための手立てとなります。発表する際は、写真やポスター等で具体を示しながら説明させると効果的です。

(例)

- ① 紹介 This is my favorite singer. Her name is . . .
- ② 特徴 She is very cute. She can sing and dance very well.  
And her songs are very nice.
- ③ 気持ちや理由 So I like her very much.



#### 活用させる



ALTに話してみよう!!

事実だけでなく、自分の気持ちや理由も書かせましょう。